



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月28日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4362 U R L <https://www.nipponseika.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 浩史  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 大倉 善弘 T E L 06-6231-4781  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	24,879	△6.5	3,846	2.6	4,105	1.8	3,453	23.1
2025年3月期第3四半期	26,610	9.5	3,749	26.5	4,033	24.2	2,805	22.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 5,516百万円 (90.6%) 2025年3月期第3四半期 2,894百万円 (3.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	157.37	—	—
2025年3月期第3四半期	124.70	—	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	63,868		50,723		77.8	
2025年3月期	59,796		49,069		80.5	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 49,716百万円 2025年3月期 48,160百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	円 銭
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 37.00	円 銭 —	円 銭 37.00	円 銭 74.00	
2026年3月期	円 銭 —	円 銭 47.00	円 銭 —			
2026年3月期(予想)				47.00	94.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	35,000	△1.9	5,500	12.4	5,730	10.0	4,500	207.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	23,822,447株	2025年3月期	25,372,447株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	2,137,175株	2025年3月期	2,873,681株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	21,946,257株	2025年3月期 3Q	22,495,933株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や個人消費などの内需が底堅く推移しておりますが、米国関税政策の影響で外需は力強さを欠いており、景気は足踏み状態が続いております。また、海外経済も、米国関税政策の影響は一時の過度な懸念から和らいでいるものの、今後、貿易摩擦の再燃による景気への下振れ影響や、ロシアのウクライナ侵攻などの地政学リスクもあり、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取組むとともに、収益拡大への貢献が期待できる品目への選択と集中を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、機能性製品セグメントのトレーディング分野において、中期経営計画での計画通り、商事子会社のうち1社が当社グループより離脱したことにより、大幅に減少し、248億7千9百万円（前年同四半期比6.5%減）となりました。利益面は、機能性製品セグメントのファインケミカル分野の収益性改善などにより、営業利益38億4千6百万円（同2.6%増）、経常利益41億5百万円（同1.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上もあり、34億5千3百万円（同23.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 機能性製品

当セグメントにおきましては、売上高は192億1千8百万円（前年同四半期比9.1%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は33億6千5百万円（同2.2%増）となりました。

（参考）

（単位：百万円）	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	対前年差額	前年度比 増減率
ビューティケア	6,572	6,516	△ 56	△ 0.9%
ヘルスケア	4,343	5,202	858	19.8%
ファインケミカル	4,231	4,171	△ 59	△ 1.4%
トレーディング	5,984	3,328	△ 2,655	△ 44.4%
売上高 合計	21,132	19,218	△ 1,913	△ 9.1%
ビューティケア	1,823	1,598	△ 224	△ 12.3%
ヘルスケア	739	834	95	12.9%
ファインケミカル	447	774	327	73.2%
トレーディング	282	158	△ 124	△ 44.0%
営業利益 合計	3,292	3,365	73	2.2%

（ビューティケア）

化粧品用ウールグリース誘導体の販売が増加しましたが、機能性油剤の流通在庫調整の長期化による海外向け販売減少および生理活性物質の国内向け販売の減少により、ビューティケア分野全体で減収減益となりました。

（ヘルスケア）

医薬品用リン脂質は、海外顧客向け販売が増加しました。また、医薬中間体の受託品がスポットで増加したことや、医薬品用ウールグリース誘導体の海外顧客向け販売増加とコストダウン等による収益性改善もあり、ヘルスケア分野全体で増収増益となりました。

（ファインケミカル）

工業品用ウールグリース誘導体のコストダウン等による収益性改善により、ファインケミカル分野全体で減収増益となりました。

#### ② 環境衛生製品

当セグメントにおきましては、原材料価格上昇の影響を受けましたが、販売価格の改定や医療介護及びフードビジネス分野における高付加価値製品の販売に取組んだ結果、売上高は54億8千3百万円（前年同四半期比3.3%増）、セグメント利益（営業利益）は4億2千8百万円（同3.4%増）となりました。

#### ③ その他

その他の事業の売上高は1億7千6百万円（前年同四半期比5.0%増）、セグメント利益（営業利益）は5千2百万円（同21.9%増）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比40億7千2百万円増加し、638億6千8百万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の減少などにより流動資産が3億1千8百万円減少した一方、建設仮勘定の増加などにより固定資産が43億9千万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前期比24億1千7百万円増加し、131億4千4百万円となりました。これは主として、設備関係未払金の増加などにより流動負債が22億1千8百万円増加し、繰延税金負債の増加などにより固定負債が1億9千9百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前期比16億5千4百万円増加し、507億2千3百万円となりました。これは主として、株主資本が3億7千4百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が19億3千万円増加したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月31日公表の通期業績予想に修正はありません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	12,300,114	12,526,314
受取手形及び売掛金	8,221,391	7,886,310
有価証券	2,000,000	2,000,000
商品及び製品	3,936,295	4,013,504
仕掛品	2,338,767	2,181,314
原材料及び貯蔵品	2,977,438	2,976,885
その他	440,612	312,304
貸倒引当金	△691	△756
<b>流動資産合計</b>	<b>32,213,928</b>	<b>31,895,877</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	7,759,819	7,796,796
機械装置及び運搬具（純額）	2,756,601	2,488,916
土地	3,719,989	3,719,989
建設仮勘定	546,762	2,991,115
その他（純額）	826,040	815,883
<b>有形固定資産合計</b>	<b>15,609,213</b>	<b>17,812,702</b>
<b>無形固定資産</b>		
	656,213	586,698
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	10,871,513	13,166,845
退職給付に係る資産	154,385	157,871
その他	290,920	248,208
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>11,316,818</b>	<b>13,572,925</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>27,582,246</b>	<b>31,972,326</b>
<b>資産合計</b>	<b>59,796,175</b>	<b>63,868,204</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	3,049,348	3,755,608
短期借入金	300,000	—
未払金	1,107,412	756,609
未払法人税等	273,417	371,745
賞与引当金	691,839	406,055
役員賞与引当金	54,345	54,826
環境対策引当金	43,000	—
設備関係未払金	1,307,609	3,174,353
資産除去債務	18,000	—
その他	571,841	1,116,135
<b>流動負債合計</b>	<b>7,416,814</b>	<b>9,635,334</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	800,000	—
繰延税金負債	2,278,735	3,291,323
退職給付に係る負債	114,044	100,204
長期未払金	4,059	4,059
長期預り保証金	88,550	91,040
資産除去債務	5,730	5,730
その他	18,937	16,752
<b>固定負債合計</b>	<b>3,310,058</b>	<b>3,509,111</b>
<b>負債合計</b>	<b>10,726,872</b>	<b>13,144,445</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,882,189	6,803,362
利益剰余金	32,619,943	31,749,085
自己株式	△4,105,592	△3,530,298
<b>株主資本合計</b>	<b>41,329,762</b>	<b>40,955,371</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	5,919,432	7,610,570
繰延ヘッジ損益	△2,729	—
為替換算調整勘定	869,415	1,111,680
退職給付に係る調整累計額	44,627	38,807
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>6,830,746</b>	<b>8,761,057</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>908,794</b>	<b>1,007,328</b>
<b>純資産合計</b>	<b>49,069,302</b>	<b>50,723,758</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>59,796,175</b>	<b>63,868,204</b>

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	26,610,394	24,879,274
売上原価	18,496,540	16,684,188
売上総利益	8,113,854	8,195,085
販売費及び一般管理費	4,363,973	4,348,259
営業利益	3,749,880	3,846,826
営業外収益		
受取利息	29,808	27,170
有価証券利息	—	9,558
受取配当金	278,273	312,102
雑収入	48,393	29,529
営業外収益合計	356,475	378,361
営業外費用		
支払利息	2,802	819
自己株式取得費用	—	60,971
為替差損	11,490	23,184
減価償却費	47,546	24,355
雑損失	11,051	10,850
営業外費用合計	72,891	120,181
経常利益	4,033,464	4,105,006
特別利益		
固定資産売却益	9	1,047
投資有価証券売却益	35,724	625,040
特別利益合計	35,733	626,087
特別損失		
固定資産売却損	47	—
固定資産除却損	56,658	53,227
特別損失合計	56,706	53,227
税金等調整前四半期純利益	4,012,490	4,677,866
法人税、住民税及び事業税	712,495	907,253
法人税等調整額	418,216	260,440
法人税等合計	1,130,711	1,167,693
四半期純利益	2,881,779	3,510,172
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,805,431	3,453,698
非支配株主に帰属する四半期純利益	76,348	56,474
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76,641	1,691,137
繰延ヘッジ損益	15,756	3,032
為替換算調整勘定	76,931	318,349
退職給付に係る調整額	△3,506	△5,819
その他の包括利益合計	12,539	2,006,699
四半期包括利益	2,894,319	5,516,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,798,035	5,384,010
非支配株主に係る四半期包括利益	96,283	132,861

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式822,700株の取得を行いました。この結果、自己株式が1,999,873千円増加しました。また、2025年10月31日開催の取締役会決議に基づき、2025年11月20日付で自己株式1,550,000株を消却し、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金および自己株式がそれぞれ2,560,429千円減少しました。なお、自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

この結果等により、当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金は31,749,085千円、自己株式は3,530,298千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,008,857千円	1,116,550千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	21,132,027	5,309,869	26,441,896	—	26,441,896	—	26,441,896
その他の収益	—	—	—	168,497	168,497	—	168,497
外部顧客への売上高	21,132,027	5,309,869	26,441,896	168,497	26,610,394	—	26,610,394
セグメント間の内部売上高又は振替高	150,325	21,827	172,153	97,504	269,657	△269,657	—
計	21,282,352	5,331,697	26,614,049	266,002	26,880,052	△269,657	26,610,394
セグメント利益	3,292,366	414,100	3,706,467	43,413	3,749,880	—	3,749,880

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。  
 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	機能性製品	環境衛生 製品	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	19,218,351	5,483,990	24,702,341	—	24,702,341	—	24,702,341
その他の収益	—	—	—	176,932	176,932	—	176,932
外部顧客への売上高	19,218,351	5,483,990	24,702,341	176,932	24,879,274	—	24,879,274
セグメント間の内部売上高又は振替高	130,221	7,126	137,347	17,621	154,969	△154,969	—
計	19,348,572	5,491,117	24,839,689	194,554	25,034,244	△154,969	24,879,274
セグメント利益	3,365,690	428,198	3,793,888	52,938	3,846,826	—	3,846,826

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産の賃貸を含んでおります。  
 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。